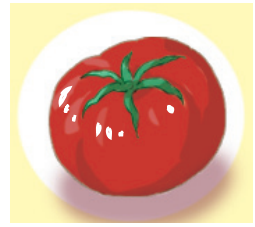
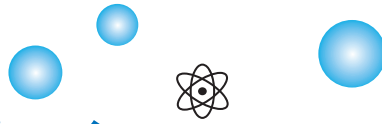


農業を科学する

# アグリとサイエンス



高接ぎ木でトマトがもっと強くなる！  
～トマトの青枯病予防技術～

畑の土に**いる病原菌**に強く、おいしいトマトやスイカを作りたいと思ったとき、どうしたらよいと思いますか？  
両方の**性質**をもつ品種を作ることができればよいのですが、これはなかなか**難しい**のです。そこで以前から使われているのが「**接ぎ木**」という**技術**です。

トマトの**病気**には**土壌中の病原菌**によって**急激に葉や茎が枯れて**しまう、**青枯病**という**病気**があります。**接ぎ木**は、「**台木**」に**青枯病菌**が**植物体**内で増えたり**移動**したりするのを**抑える力**を持つ**品種**を使い、この**茎**に「**穂木**」として**実**の**おいしい品種**を**接いで育**

てるという**方法**です。二つの**植物**なのに、うまくつなげれば、一つの**植物**と同じように**成長**します。

これまで、この**接ぎ木法**は**トマト青枯病**の**防除**にとても**有効**でした。ところが、毎年同じ**畑**で**トマト**を作るとで**土**の中の**青枯病菌**の**密度**が**上がり**、これまで**有効**だった**接ぎ木法**では**青枯病**が**抑えきれ**なくなってきました。最近の**温暖化**もその**原因**と考えられています。

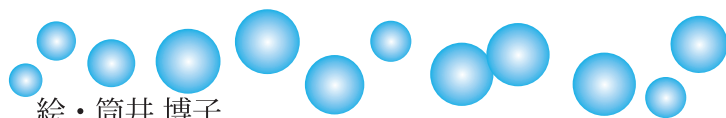
## ◆「高接ぎ木」法の開発

**台木**の**根**や**茎**の**内部**を詳しく**調べ**たところ、**茎**の上**に**いくほど**青枯病菌**が**あまり見**つか**らない**ことが**わかり**ました。そこで**開発**されたのが、「**高接ぎ木**」という**方法**です。これは、**通常**の**接ぎ木法**と**比べて**、**台木**の**茎**を**長く伸ばし**、**地面**から**離れた上**の方で**穂木**に**接ぐ方法**です。**高接ぎ木法**は**台木**の**部分**が**長い**ため、**根**から**病原菌**が**侵入**しても、**穂木**まで**届きにくい**のです。

**高接ぎ木**は、**普通**の**接ぎ木**よりも**青枯病**を**防ぐ効果**が**高く**、**普通**の**接ぎ木**と同じように**生育**し、**おいしい実**がたくさん**採**れます。

◆「高接ぎ木」<sup>なえ</sup>苗の広まり

このようにすばらしい高接ぎ木法ですが、自分で高接ぎ木苗を作ろうと思うと手間が掛かり大変です。最近では、苗を生産する会社に高接ぎ木苗を生産、販売する仕組みが整ったので、農家の方はこの苗を購入し、安心してトマトを作ることができるようになりました。



絵・筒井 博子

